

求める児童像

よく考える子ども
仲間を大切にしている子ども
ねばり強い子ども



平成 28 年 5 月 6 日
枚方市立船橋小学校
校長通信 第 3 号

枚方市小中一貫教育推進事業に係る「小・中学校の円滑な接続研究校」の指定を受け 招提北中学校との様々な取り組みを進めながら「中一ギャップ」の解消と児童・生徒の学力向上をめざします。

昨年度は「小中一貫教育モデル校」として、招提北中学校との様々な取り組みを行いました。
今年度は、市内全中学校ブロックが小中連携から小中一貫に移行するに当たり、本校は枚方市より「小・中の円滑な接続研究校」の指定を受け、昨年度の取り組みをさらに強化・発展させることで「中一ギャップ」の解消と児童・生徒の学力向上をめざします。

【小・中の両校がめざす子ども像】

- 進んで学習し、よく考える子ども
- ねばり強く、強い意志を持った子ども
- 仲間を大切にし、お互いを尊重できる子ども

【児童に関係する具体的な取り組み】

- ① 6年生の外国語活動全時間に中学校英語科教員が入り、担任と一緒に指導
- ② 6年児童が中学校で学習体験（午前中授業5日、午後部活体験4日）
- ③ 5・6年生児童が中学校E Cコンテストに参加
- ④ 3年生児童「防災教室」に中学生が参加 他

「中一ギャップ」の解消と学力向上に向けて

中学校進学後に環境の変化などから、不登校やいじめなどが増加する現象を「中一ギャップ」と呼びます。「中一ギャップ」を引き起こす原因としては、小学生の頃にはなかった、あるいは稀薄であった先輩後輩という関係の出現、思春期における自己肯定感の喪失、子ども同士あるいは子どもと先生同士における人間関係の再編成、小学校からの勉強の難易度の上昇など、様々な事があげられます。

しかしそれらは、中学校に入学して突然現れるものではなく、小学校段階で予兆が見えていたり、顕在化し始めていたりする問題であっても対応できなかつたり解決できなかつたりという、「積み残し」や「先送り」が関係していると考えます。一方、中学校でもそうした小学校の状況を十分に把握しないまま、あたかも入学してくる全生徒が同じスタートラインに立っているかのようなイメージで対応すると、個々に応じた適切な指導が十分に行われず、いわゆる「中一ギャップ」としての現象が現れてしまいます。

今年度も本校区の「特色ある取り組み」として小中一貫教育を推し進める中で、小学生の中学校進学に対する不安感を軽減するとともに、学力向上や不登校・いじめ等、様々な教育課題に対し両校の教職員が共通の認識を持ち、それら課題の解決に向け校区一丸となって話し合い行動することが、「中一ギャップ」の解消、更には学力の向上に繋がるものと考えます。「ギャップを作りだすのも、それを埋めるのも教職員」という認識の下に、校区の児童・生徒の実態を見据え、教師や学校が取り組むべき課題を見極めながら、家庭と地域と連携しながら小中一貫教育を押し進めていきます。

花いっぱいの花壇と1対のだるまさん

この時期、学校正門を入ってまず目に付くのが、花壇やプランターいっぱいには咲き誇る花たちです。桜草、ビオラ、雛菊等々、いずれも校務員の芝崎さんが冬の間に種を蒔き、一生懸命に世話をして育ててきました。春本番になって満開の花を咲かせ、子どもや先生だけでなく、来校者や道を行く人たちの目と心を楽しませてくれています。



また、玄関にある赤と白のだるまさんは、去年に倉庫の整理をしたときに見つけたもので、昔運動会の“だるま運び”という競技で使われていたようです。見事に編んだ竹の上に和紙を張り、たいへん丈夫に作られています。太い眉と大きな目のユーモラスな表情で、子どもたちを様々な事件・事故から見守ってくれているようです。

花壇とだるまさん、船橋小学校の名物になってきましたね。

平成28年度学校評議員の皆様

船橋小学校の学校評議員として、今年度は次の5名の方々をお願いすることになりました。

学校評議員の皆様には、船橋校区の子どもたちの育成に積極的に係わっていただきながら、学校関係者評価委員会等を通じて本校の学校運営や教育活動に関し様々なご意見を頂戴していきます。

島野文男様	船橋校区コミュニティ協議会長
門林和子様	船橋小学校学校医
沼田道子様	船橋校区民生児童委員
宮川満様	元小学校教頭
小寺正一様	関西外国語大学教授

RENNON のひとり言・・・

みんなは今年のゴールデンウィークはどうだった？お出かけをした人、家で過ごした人、色々だと思うけど、お休みが続くと「そろそろ学校に行きたいな・・・」「先生やお友達とおしゃべりがしたいな・・・」と思った人もたくさんいるんじゃないかな。学校は集団生活だから決まりがいっぱいあって、思うようにいかない事もたくさんあるよね。でも、そんな決まりを守りながらも、相手の気持ちをちゃんと理解し、自分の考えをしっかりと伝えられる、みんなにはそういう人になってほしいし、子どもたち全てが「学校って楽しい」と思えるようになることが、校長先生の考える「世界で一番通いたい学校」なんだ。船橋小学校の先生たちは、どんな時もみんなの話を聞き、思いを受け止め、そして答えてくれるよ。ワンワン

5月の行事予定

銀行振替日：9日、16日

現金徴収日：25日

2	月	家庭訪問③	19	木	検尿2次・未済、4年パッカー車体験
6	金	検尿2次・未済、家庭訪問④			1・2年校内探検、5年聴力検査
9	月	1・3・6年内科検診	20	金	1年聴力検査、委員会
10	火	児童集会、5年視力検査	21	土	土曜授業「オープンスクール」
		2年町探検①			PTA 予算総会
11	水	春の交通安全運動（～5/20）	23	月	クラブ
		1年視力検査	24	火	1年耳鼻科検診
12	木	3年遠足、6年視力検査、心の教室			給食「からっぽで賞」（～5/27）
13	金	2年遠足、3年視力検査	25	水	2年聴力検査、児童会行事
16	月	クラブ、心電図対象者	26	木	4年視力検査、心の教室
17	火	6年抽出校全国学テ、3年耳鼻科検診	27	金	2・4・6年眼科検診、4年視力検査
18	水	6年招北中午前中登校、	30	月	クラブ
		2年町探検②、PTA お迎えデー	31	火	6年招北中午後登校（クラブ オエンション）
					1・3・5年眼科検診